



2021年9月16日

各位

会社名 株式会社エスコロー・エージェント・ジャパン
 代表者名 代表取締役社長 執行役員 成宮正一郎
 (コード番号：6093 東証第一部)
 問合せ先 取締役 管理本部担当 執行役員 太田昌景
 (TEL. 03-6703-0500)

2022年2月期 第2四半期累計期間の連結業績予想及び個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年9月16日の取締役会において、2021年4月9日に公表いたしました2022年2月期第2四半期(累計)連結業績予想及び(累計)個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正について

(2021年3月1日～2021年8月31日)

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当り 四半期純利益
前回公表数値(A)	1,554	134	136	71	1.65
今回修正数値(B)	1,496	228	232	152	3.51
増減額(B-A)	△58	93	96	80	
増減率(%)	△3.8	69.3	70.6	113.0	
(参考)前期実績	1,579	286	336	221	5.28

2. 2022年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正について

(2021年3月1日～2021年8月31日)

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当り 四半期純利益
前回公表数値(A)	962	70	70	45	1.05
今回修正数値(B)	930	131	133	90	2.08
増減額(B-A)	△32	60	62	44	
増減率(%)	△3.4	85.1	88.5	97.6	

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間においては、クライアント向け業務処理のためのクラウドシステムである「EPS(EAJ Platform System)」のリリースならびに新たなオペレーションセンターの開設を計画しておりましたが、EPSシステムリリース及びオペレーションセンターの開設が予定より遅れたことから、費用の計上が抑制となったものです。一方、新型コロナウイルス感染拡大の継続により、不動産オークション事業の成約時期の遅れ等が発生したため、減収となりました。

なお、2022年2月期の通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染者数の増加等により、今後の経済環境の見通しは未だ不透明であることから、当初計画を据え置くことといたしました。引き続き当社業績に与える影響を注視し、影響が明らかになった場合には速やかに公表させていただきます。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上